

子供たちの心身の健全な発達のための子供の自然体験活動推進事業

～いろんな森に触れて自然の姿を学び、木の利用を体験しよう～
古代の遺跡、山中の滝を探検

京都地区・地区委員水口征親、指導者グループ代表篠部幸雄

【事業のポイント】

- 溪流をさかのぼり、帰りは溪流に沿って下り
森林の水源涵養について考える
- 1～2回目とは別ルートで安祥寺山(活動拠点)まで
ハイキング
- シカの食害から森を守る対策を見つける
- 安祥寺山(活動拠点)で
～花炭の制作とクロモジ茶の体験～
- 長めのルートを通して、古代の寺院遺跡や



オリエンテーション

1. 事業の趣旨

(1) 趣旨

小学校の学習指導要領における自然体験活動を通じた教育課程の趣旨を確認しつつ、何より、子供たちが楽しく、安全に、そして、主体的に目標達成に向かって活動できるよう企画され、地域を担う人材の育成につながる。全国的かつ継続的な自然体験活動推進事業を実施することにより、子供たちの健全な心身を育む

2. 実施概要

(1) 構成団体(運営体制)

FIJ関西支部ー京都地区指導者グループ

(2) 開催実績

月日	場所	参加者数	日帰り・宿泊	経費	主な活動
10月18日	東山トレイル ～安祥寺山	8名	日帰り		自然観察、ハイキング、間伐・玉切り作業
11月1日	南禅寺～安祥寺山～京都一周トレイル～南禅寺奥の院	18名	日帰り		木造建築見学、自然観察、ハイキング、間伐・玉切り作業
12月13日	御陵～安祥寺山～東山トレイル～楼門の滝～哲学の道～蹴	18名	日帰り		自然観察、ハイキング、花炭の制作・クロモジ茶の体験、古代寺院遺跡見学、楼門の滝見学
/					
/					

※必要に応じて枠を広げたり、行を増やしたりするなどして記載してください。

(3) 具体的な取組の概要



花炭の制作



松ぼっくり、モミジバフウ、ドングリ、竹等を銀紙に包んで空き缶に入れて焼きました。

※会員が作ったクロモジ茶を煮出して、みんなで一緒に体験した。
※花炭の作品はお土産に持ち帰り。

3. 成果と課題

(1) 事業の成果と課題

テーマである「木の利用を体験しよう」に沿った活動として、活動拠点で花炭の制作を体験しました。木が炭になることや炭の働きを学ぶ。

帰路には、尾根筋で急なしぐれ雨に会い、森林の水源涵養や防災の話が出来ました。溪流沿いでは古寺跡や沢の崩壊跡での植樹作業地を見学し、最後には楼門の滝や晩秋の紅葉を見学ができました。

今回も参加者も多くなりましたので、子供たちの安全確保に気を付けましたが、新型コロナウイルス感染症防止対策だけでなく、作業体験や歩行時の安全にも気を付けることが引き続きの課題です。



楼門の滝付近の
晩秋の紅葉を堪能！